

令和7年8月14日提出

諫早市指定文化財「水ノ浦のスキイ漁場」の動画公開を開始！

標記について、次のとおりお知らせします。

日 時	令和7年8月13日(水)
場 所	
内 容	文化財名称:水ノ浦のスキイ漁場(みずのうらのすくいぎょじょう) 指定日:昭和62年3月2日 水ノ浦のスキイ漁場は有明海の干満差を利用した古式の漁場の一つ。 ○7月23日にドローン撮影を行った動画について、市公式YouTube及び市公式Instagram「いさはやぐらむ」(@isahaya_official)にて配信を開始しました。文化財の全体像について解説し、市の文化財を多くの方に知ってもらうために公開しました。 また、高来公民館ロビーにて、写真パネルの展示(三枚)も行っております。 【スキイの解説】 有明海の干潟地帯特有の漁法<漁場>で、満潮と共にスキイに入った魚が引潮に従い、オログチ(スキイの最深部)近くの遊水池に集まるようにして捕獲する。スキイは有明海沿岸一帯、熊本から福岡南部、島原半島沿岸一帯には江戸時代から明治の中頃までは200個以上見られたが、時代とともに荒廃し、漸次姿を消していった。高来町には明治・大正期に4カ所のスキイがあったが、現在はただ1カ所のみが残る。 【水ノ浦のスキイ漁場】 構造:平面馬蹄形の石組み 大きさ:基底部幅4m、最後部幅約1m、石積の外周は約330m、 沖の方の最高部の高さは約3m 波浪に対する抵抗を考え、外側は緩やかな角度に積み、内側は少し急な角度に積んである。 【現地の見学の際には】 有明海の海中にありますので、見学の際は事前に潮見表等で干潮時を確認し、長靴や長袖など安全な装備をして、十分に注意して見学してください。
問い合わせ先	諫早市 経済交流部 文化振興課 担当:平古場・江口・野澤 電話番号:0957-22-1500(内線3672) E-mail: bunka@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備 考 (記事解禁日等)	

7月 23 日に撮影した写真 ※高来公民館ロビーにて展示しているものと同じです。



雲仙岳と有明海とスクイ



左下の撮影者と文化財の
大きさを比較できます。



文化財を真上から撮影